

刊 夕

金) 日 芑 月 九

價	一 載	金 三 圓
稅	一 個 月	金 八 十 錢
	一 個 月	金 十 五 錢

新 京 永 樂 町 四 丁 目 一 番 地

行 所 新 京 日 新 報 社

電 話 三 二 五 號 三 三 〇 〇 號

行 人	十 松	河 榮	志 忠
攝 人	谷	本	男
副 人		啓 二	

有望事業を非公式発表

陸軍で謬見一掃の爲め

〔東京二十十八日發通電〕陸軍省は滿洲の經濟建設は軍部の統制下に在りて自由に出來ぬとの意見を一掃する爲め自由に企業し得る有望な事業を非公式に左の通り發表した

業、農畜產物加工業、製材業、農畜產物加工業、製材

水產物、畜產物、農林產物の取引、パルプ製紙、製糖製粉、醸造、食料品、油脂、染料、紡績、皮革、一般製藥、機械工業、商売の自由企業については滿洲政府、關東廳、關東軍、出來る限の便宜を與へるこ

第二回滿洲市場

紹介展覽會

東亞産業振興會は日滿貿易振興の方策の具體的考察手段の一として「滿明では如何なる商品が良く賣れるか」「滿明では如何なる商品の生産盛れするか」を深く研究し報告せむべく關東軍、滿洲省政府、滿洲總督府等の後援の下に第二次滿洲市市場紹介展覽會を北陸並に名古屋以東の關東地方各主要都市で開催する事に於ける對滿輸出業者の懇話會を開催する旨の報告書を見るに交換に就て實地的意見の交換をも滿洲事情を説明すること

日滿貿易状況
商品の嗜好、品質、色彩等
の取引方法
運送の方法
等であつて

關東市
瀋陽市
一日間

一九三二、三三

北滿特產物輸出狀況
 頽勢の過程注目さる

ニ、製品の	ハルビン廿七日發達	一九二六年
ニ、製品の	一九二一年一九二三年の北滿	一九二五年
ニ、製品の	特産物輸出シーズは急増ス後	一九二四年
ニ、製品の	四日で終る事となる	一九二三年
ニ、製品の	世界で不況に昨年度は明香	一九二二年
ニ、製品の	水害鐵底の打撃を受け北滿	一九二一年
ニ、製品の	特産物出量は一九〇一年	一九二〇年
ニ、製品の	年比に比し如何に減少した	一九一九年
ニ、製品の	驚人すべきである一九二六年	一九一八年
ニ、製品の	更に一九〇〇年以前の数字を	一九一七年
ニ、製品の	平均	一九一六年
ニ、製品の	一九二〇年一九二一年の	一九一五年
ニ、製品の	一九二二年一九二三年の	一九一四年
ニ、製品の	一九二四年一九二五年の	一九一三年
ニ、製品の	一九二六年一九二七年の	一九一二年
ニ、製品の	一九二八年一九二九年の	一九一一年
ニ、製品の	一九三〇年一九三一年の	一九一〇年
ニ、製品の	一九三二年一九三三年の	一九〇九年
ニ、製品の	一九三四年一九三五年の	一九〇八年
ニ、製品の	一九三六年一九三七年の	一九〇七年
ニ、製品の	一九三八年一九三九年の	一九〇六年
ニ、製品の	一九四〇年一九四一年の	一九〇五年
ニ、製品の	一九四二年一九四三年の	一九〇四年
ニ、製品の	一九四四年一九四五年の	一九〇三年
ニ、製品の	一九四六年一九四七年の	一九〇二年
ニ、製品の	一九四八年一九四九年の	一九〇一年
ニ、製品の	一九五〇年一九五一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九五二年一九五三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九五四年一九五五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九五六年一九五七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九五八年一九五九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九六〇年一九六一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九六二年一九六三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九六四年一九六五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九六六年一九六七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九六八年一九六九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九七〇年一九七一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九七二年一九七三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九七四年一九七五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九七六年一九七七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九七八年一九七九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九八〇年一九八一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九八二年一九八三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九八四年一九八五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九八六年一九八七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九八八年一九八九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九九〇年一九九一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九九二年一九九三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九九四年一九九五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九九六年一九九七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	一九九八年一九九九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇〇〇年二〇〇一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇〇二年二〇〇三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇〇四年二〇〇五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇〇六年二〇〇七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇〇八年二〇〇九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇一〇年二〇一一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇一二年二〇一三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇一四年二〇一五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇一六年二〇一七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇一八年二〇一九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇二〇年二〇二一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇二二年二〇二三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇二四年二〇二五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇二六年二〇二七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇二八年二〇二九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇三〇年二〇三一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇三二年二〇三三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇三四年二〇三五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇三六年二〇三七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇三八年二〇三九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇四〇年二〇四一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇四二年二〇四三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇四四年二〇四五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇四六年二〇四七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇四八年二〇四九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇五〇年二〇五一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇五二年二〇五三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇五四年二〇五五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇五六年二〇五七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇五八年二〇五九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇六〇年二〇六一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇六二年二〇六三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇六四年二〇六五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇六六年二〇六七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇六八年二〇六九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇七〇年二〇七一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇七二年二〇七三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇七四年二〇七五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇七六年二〇七七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇七八年二〇七九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇八〇年二〇八一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇八二年二〇八三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇八四年二〇八五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇八六年二〇八七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇八八年二〇八九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇九〇年二〇九一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇九二年二〇九三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇九四年二〇九五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇九六年二〇九七年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二〇九八年二〇九九年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二一〇〇年二一〇一年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二一〇二年二一〇三年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二一〇四年二一〇五年の	一九〇〇年
ニ、製品の	二一〇六年二一〇七年の	一九〇〇年

新京にける

九月分小賣物價速報

關東廳調查課

新京に於ける昭和八年九月分の小賣物價を同月十五日現在に依り調査するに其の概要次の如し

昭和六年十一月に比し指數三三・一、即ち三割三分一厘騰貴尙類別に依る指數を示せば次の如し

食料品
(十種)
調味料
(九種)

トヨタ前
ス〇一月

トヨタ同
ス〇一月年

トヨタ一五昭

二〇・二五・二六
二〇・二五・二六
二〇・二五・二六

上海航路

積荷見

(神戸廿八日 般說通)

船は最近見直し昨日

は神戸積荷八百噸で

日噸マツチ、雜貨等

を作り日支貿易復興

日されてゐる

[illegible]

珠玉を碎く

吉井勇
(高根秀浩畫)

[illegible]

日日案内

五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五
姓名在社 一回金十
御申入多士電話三三〇

座師 新入組船頭四目
九龍船頭七八番
義村せん

賣家 高松住宅一増建坪
八〇呎地三二百坪
商賈地極僻靜
姓名在社

女中 素直でよく働く
女を求む
東四條町五番地
電話三五六五番

職人 日詳簡人紙函職人
數名入用
萬上町三丁目一番地
雲四七五九番馬場南工場

座婆 姉妹御手子達の力
毛鉤預り技しき枝角
は御希望に
電話三四四一番寄出
鈴屋

京染洗張専門
電話二六二番

(一) 臨時要役痘苗
但、未だ種痘ノ受テタル者
但、生後九十日未満ノ者ヲ除ク
第一期種痘該當ナルシテ種痘ノ受テタルモノ不齊感ナ
リシ者ハ第二期種痘該當ナルニシテ種痘ノ受テタル者以上
ノ外種痘ヲ滿五十年少年ヲ經過シタル者ハ八成ヘク種痘ヲ受
ケル

(二) 定期種痘該當者ニハ種痘證發給ヲ交付ス

(三) 種痘及檢査日別

種痘月日時間	檢査月日時間	場所
十月五日 自午前十時 至午後三時	十月十一日 自午前十時 至午後三時	新嘉警察署
十月十六日 自午前十時 至午後三時	十月二十一日 自午前十時 至午後三時	新嘉警察署 俱樂部

文

新嘉警察署告示第七號

新嘉警察署長 高山勝司

布告事茲定於十月五日(起)種痘臨時種痘員保護費及義務者須
於該處十點鐘以前到臨二號止前所定之處所該種痘員(該
處爲臨時種痘員及檢査員)但已生過病漬者不在此限仰爾各
界等一體知悉特此佈告

(一) 須受臨時種痘者

(二) 尚未受種痘者但生後未滿九十日者不生其內

(三) 但生後九十日未満者ハ此ノ限ニ在ラズ

昭和八年九月二十日

新嘉警察署長 高山勝司

白

荷

新入

ライカ廣角レンズ
ライカ用引伸機(ワアロ井)
コタツクナールカメラ各種

乾寫眞館
電話二二三

開催日 九月 廿三日(祭) 廿五日(月) 十月 二日(日) 雨天順延
常盤橋・甘井・金井・成田・八王子浦役馬場等で乗合自動車等の引あり

臨時特別大競馬
勝馬投票券 電報式 各金五圓 二十圓
複勝式 各金一圓
景品附入場券 毎日各競走毎に發賣

社團 法人 大連競馬俱樂部
每日午前
十時開始

電話三二五三番

臨時特別大競馬

勝馬投票券 複式 各金五圓 二十圓
 景品附入場券 每日各競走毎に發賣 金一圓
 社團 法人 大連競馬俱樂部

電話

機械工具

油 衍
脂 生
塗 附
料 器



大森醫

入院
隨
意


梅ヶ枝町十四番地
電話三四九三番

防
台地の財
見よ!

寒

品質に！
技術に！
値段に！

他店の追随を許さぬ



靴屋

二五〇二話

靴
破格提供

石 林 抄 卷 一

電話三八〇

輪一花く咲

輪 地獄
 運車 落
 に關するべく麗は「よ、女性の
 姿」とそれはが沼田侯爵の愛
 子、今國當子(今八十)と
 して、非常時に出た。出た
 氣なると、それでもうのだ。
 獨逸士沼田男氏が、去年
 六月第一回目指しは、はるく
 新永住の懇情を以て来る
 時、お父さんの私秘を説いて
 してお母をして來たのが當子と
 して昨春東京の女を奉へる
 一家庭でも更に上級の女子
 大にもよく決つてゐたが、父
 の出費を聞くさ過去希望な
 きざり、来て、非常時のマ
 タ難だに、運轉する、懇情を決
 めたのである。□。
 沼田氏はこの間の経緯を説明
 して、實情にも大さく男の子が
 一つが早死したつて、
 さてで兄の身代りして上げ
 ひお父さんの手帳をしたら
 さいふのが被奪したつたの
 です。
 彼女を語る父沼田氏は如何に
 も感傷的に當時を追追する

躍る若き一女性

健氣に語る
沼田候補令嬢

大にでもき決めてゐたが、父
の出發を聞くに過去の希望な
さうらゝきて、非常時のマ
タ咄だ中に遇遇する覺悟を決


沼田當子さん

のであるが、當の當子さん
東京に落着いて一通り家庭
整理も終るに彼女は断然職

婦人としての第一線に立ち



のも源とましい位、此度沼田氏の立候補に對しても唯だ獨り小さい胸を痛めてゐる、當



る語を時常非
んき子當田沼

「世は非常時です。私達の勇敢な兵士達は身を賭してお國のために戦つてゐます。私も女性的身でありますがさうして安閑として居られませう。私は國旗を打つ代りにタイプを打つてお國のためにお努めしたいと思ひますわ」

□

「そして彼女は快活で極めて謙遜であるが、今度の地方委員選挙事に於て聞くに快活の自慢も又一つを奪へ

大連のトランク詰事件

谷川司法主任と二時間半に亘り兒玉博士事件に對する捜査方針に就き打合せを遂げ午後二時三十分警廳第一一三五番地の兒玉邸に至り再度兒玉博士を呼ぶ。今日迄の兒玉博

關門要塞地帶撮影か

「東京八日特電」英國海軍部發給之海軍通訊マロウエーデルは關東海峽通過之必要を以て海軍部は門司水上署員に於て上下閣議となつて居る。右海軍部は關東海峽通過之必要を以て海軍部は門司水上署員に於て上下閣議となつて居る。右海軍部は關東海峽通過之必要を以て海軍部は門司水上署員に於て上下閣議となつて居る。

社線連絡打切り

ペスト開城社団内憂患に對する
 店店のため満額社費を差入、
 丹波町南町賣通利車第一二三
 二四兩兩車及日奉天、齊々
 六兩利車をいづれ二十五街
 といひて社額、國縁相互打
 死亡一日賣通利にて二十五日
 死亡亡し滿額を差入あり四
 倍ペスト患を患へし婦人し
 高熱の黄に慄えて仲秋の天を

洪南城内は
 ペスト眞症一名
 洪南城内大東門附近で二十
 四日より發病して二十五日午
 死亡しし滿額を差入あり四
 倍

醫大音楽
 來る一日音
 和樂

年記念会を舉行されるのり

來る一日高女講堂で

和樂を中心として

尚運轉手の助命運動

石井亥之吉氏の申出でに
當局もいたく感
去る二十日市内中央通新東京署
偵で警察署自動車運轉手座根
石井亥之吉氏は被害者の父
事柄に傍聴した。被害者の父
石井亥之吉氏は被害者の父
を一刻に

事務局に發致した、被害者の父石井亥之吉氏は運轉手の遺失を一面し總裁の簡面頭に風雷の如き拍手

水(二)が前か」
 一城内」
 中央通
 五番地石井家之吉氏男昭
 (二七)を機發した事件が
 あつたが、同事件に就て新報
 署司法係で嚴重取調の結果過
 失ありと認め過失傷害致死罪
 として二十九日身柄拘束され
 送一件書類を新京總領事館航

認めに買手の注意を充分
 認め運轉中の圖面方を解せ
 れたいと當局に依頼する

提出」した。當局
 井氏の申出に深く感服した
 るが責任上やむを得ず過失傷
 害致死として一件書類を送致
 したものである

指

新報特別
 地支那代

終る。こ
 揚子河に
 揚て行ひ

大舉來京して陳情

最近滿洲國政府實業部より支資
本家派遣員間に協賛中なる大
同聯合會社の成立は近く豫料し
た、由來吉林在習邦人大部分
は熱安關係者にして更に大部
が舊め吉林居民留民大會を聞
近之を耳にしたた
滿人の林權權を
が甚しく反對し
迫なりき泣言を

第二回滿洲體育大會

靖州國体育會主催、第二回
 滿洲博覧大會は廿九日午前十
 九時か新嘉坡西園運動場で
 開催された。此日前日までの
 俄かに寒くなり、拭つた如
 き髪を炸裂して燃焼の音も
 男らしく、式場は同會總裁
 鄭國勝、大會委員長許汝英、
 氏同副委員長西山啓
 國人役員集合、日
 も影しく、やが丁
 しおくれ九時半、
 入場式によつて大
 庭に落ち、紅絨
 くのニホー
 めた男女選手は團

美座式療法創始者來
て國民保健に貢



美軍式療法の創始者美陸軍中
氏は今は時めく菱刈將軍がま
だ歩兵學校長時代にその病氣
を療治した關係で今回招かれ
て新邦を訪ひ韓國の遠く赴連
の際、氏は語る

出帆日續
十月一日を

北日本汽船會社代理店
株式會社扱ひの滿洲
月大日十六日二十六日
是基清津を出帆、天莚
月一日、二十一日、三

三日出帆に、變更さ
北鮮經由内地への旅

目
女講堂で
中心として

秋の調
千鳥の曲

遺骨明朝出發
兵第〇〇〇隊遺骨十
國兩縣線故障のため

な健康法を採用し、
ければなりません、

までには實に苦惱煩
ました、醫學は消極
法であり、而も絕對
出来ないものだぞ。
去の経験から信じて

トニ於テ同様デアルコトハ各位既ニ御示知ノ通りデアリマス、此度
自選舉ニ際シ突然乍ラ立候補ヲ實シ有權者各位ノ嚴正ナル審判ヲ煩

沼田 勇
新嘉入船町四丁目廿九ノ二

候補推薦

新 京 京 都 會

大韓帝國の郡を定められたるを一世紀元として國進に關

憲政の大體に對し、朝鮮は、善長官、兩院の承認あり、此處の首都新京は殷富なる
都會、廣大に金、鐵、銅、多量に赴くべし、殊に政治の感化あり、此處の首都新京は殷富なる
に、舊住民の金に對する關心も舊態依然たるを許さざる狀態にあり、また此時に當りま
し民衆の休戚を主張する、只一の兵器たるに地方自治の使命、責任の金々たるものある
痛癢するを感ずる、身不肖にして金に於ては、雖も、卑劣、卑劣、卑劣、及滿洲に於て司法事務
を司る、此等、年々、多量、多量、及滿洲司法裁判の知事、支辨機ならずでは知り得ず
経験も持つて、此等、年々、多量、多量、及滿洲司法裁判の知事、支辨機ならずでは知り得ず
の情勢に在り、また當時治外法權擴張の支那法院の改組も提議し、現狀に於ける、體

地方委員候補者

辯護士 黒田 實
有權者各位
推薦廣告
新永ビル十九號電話四九〇五番

日本橋町

推薦廣告

五
米

右最適任者卜認

推薦ス

新 京 旅 館 業 組 合
新 京 料 理 店 組 合
新 京 第 二 區 町 內 會 有 志
新 野 縣 人 會 有 志
長 京 自 動 車 運 輸 營 業 組 合
友 人

玉水三郎

被殺の女太夫、柳中にて結核の
 文をせし付た事から、暫くは
 龍は悲愴太夫を案案とし、
 龍は龍虎堂へ加賀屋十千郎、源
 三郎、柳中などと共に、一夜を遊
 び、酒を飲んだ。柳中、源三郎
 で茶番をして、龍と女遊びし等
 の手帳、龍は大層はたかたか
 したが、以降でかとも柳中など
 其趣しき目につて忘れられな
 った。何うでもいふ。源三郎
 遊んでもうからぬ。柳中「
 さうでもない。……」朝霞
 龍「……何うする」
 「珍味殿の書斎だ。そんなら
 龍「……」
 「乃公、正月になつて、未だ龍は
 龍「……」
 「乃公もうだ。おや、雷門
 行つて、龍虎堂邊りだ。探さ

[illegible][illegible]

日九十二月九
日十月八年


一〇一人の計、戦死せるもの
 の及ばざる慶りあるを幸れ
 已て未だ哀が吉
 二〇黒人の、敗戦、敗走、大時
 に、一敗を傳へ、大凶惡且
 丙、癸丑、丑が吉
 三〇三つの人、元氣をひて太
 に努むれば思ひ、功あり
 四〇未だ未だ哀が吉
 四〇緑の人、心に油断なく萬事
 事に氣を配りて働くべき日
 辰、未だ未だ哀が吉
 五〇黄の人、思はしき難勞、力
 らねば成功を蒙り福加ふ
 丙、大亥、丑が吉
 六〇大の人、衰退を期せず、
 動せば失敗、失敗をねんふ、
 未だ未だ申が吉
 七〇赤の人、諸事癡癡に作
 れば金々窮乏に陥るべき日
 卯、己戌、亥が吉
 八〇八の人、才略に任せて戰
 乙、癸丑、卯に不利を招く日
 九〇衆の人、外に出て、災火
 遇す家破すれば大吉なり
 甲子卯、丁が吉

森川新支店

目下二町曙

番八〇八三話電

銘酒



元造釀


大連支店

電話四三七零

森田出所所部電話三〇六

新東京出所部電話三六

マクニシ



副作用なく安全排虫
マクニン錠
二十錠 七十五錠 一百五十錠

お子達には薬菓子
マクンザリ
二十錠 五十錠 一百五十錠

安い甘い着衣錠
十美マクニン錠
大人・一日五錠

大正製薬

大阪支店



加藤洋行新京支店
電話三七三一番

工學士
前田炮之助
福島祿壽
中野一平

合資會社
阿川組設計部

新京日本橋通
電話 長二〇三六番
三二〇五番

築建

白米
炭石
松茂洋行
電話
二〇四二番
二五三七番
二五六二番

商標 光の國

好酒 保薦 齡

福鶴

明治 酒

ルックフリカビン

新 京

石川千代次 釀

電話 三五七五 番

耳鼻咽喉科専門
(入院隨時)
新京梅ヶ枝町四丁目一番地
(和事館側裏三條橋角)
公圭堂
三井醫院
院長醫學博士 三井忠
募集(兄弟看護婦)
電話二七〇三番

御料理 東明

新高飴

廣告の御用は 電話三三〇〇番

内科 小兒科 外科
皮梅科 産婦人科

國都醫院

新京都日通十九番地（獨事館也）
募集看護婦見付看護婦 電話四六〇六番

入院
隨處
附屬產院

全滿酒造界ノ代表
優等
清酒
アカシヤ正宗
特價一升 (瓶代共) 一圓五十錢
關東州酒造組合主催第十五回清酒品評會ニ於テ出品清酒四十點中最高優等賞ノ榮冠ヲ頂キマシタ芳醇アカシヤ正宗品質宣傳ノタメ特賣致シマス
御晩酌ニ御宴會ニ滿洲第一ノ銘酒トシテ皆様ノ御愛飲御用命ヲ偏ニ御願ヒ致シマス
新京富士町二丁目
特約店 米と酒 西村洋行
電話 二六〇一番

新荷着
醬油 四升五合入
ヒゲタ 三圓五十錢
養命酒 各 罐
強精飲料 廉價奉仕
香油ノ罐詰
支那形黑煉瓦 製造販賣
全赤煉瓦
但シ南端及城內方面ノ御用(特ニ格安ニ御相談ニ應テス)
德昌公司 窯業部
事務所 新京東四條通十九番
電話三四八三
工場 新京南關宋家

法律相談及鑑定 貸地貸家の管理
民刑事訴訟事件 諸契 書の作成
辯護士 沼田勇法律事務所
入船町四丁目廿九ノ二
電話二一四七番

生そば 和洋食 御料理 御定食 御仕出 小鉢物 御會席

食道樂

西京庵

新京祝町三丁目十七番地
電話 四八二六番

內外線電氣工事並二動力据付
各種電燈取付工事請員
新宗老松町十一番地



大昭公司電氣部

電話三三三〇番
關東軍電氣指定商會
滿洲國電氣指定商會
滿電會社指定商會

胃腸

便秘

腸を刺激して一時的に便通をつける対症作用でなく、腸の組織細胞を根柢から強健にして蠕動を正調するため、頑固に停滞せる便も遂に腸の自力で排泄されるに至り、併し下剤の如く危険な副作用もなく、習慣性も絶対に伴はない。

病原因に作用する酵素剤

薬剤を服用させて豫期の効果が現れなくては、患者の不満はいふ迄もなく、醫家としても面目を失する。といつて例へば、胃酸過多症に重曹剤を服用させると、胃酸過多症の一症候である胃酸は解消して、一時患者を満足させるが、胃酸の原因である胃酸過多症そのものを治療する効果に缺けるから、思慮ある醫家は、一の症候だけを解消して病源を治療する効のない對症薬剤を服用させることは堪へ難い。

然るに「わかもと」は、症候だけを解消する對症薬剤と異り、先づ胃腸疾患の根柢を治療するを目的とする活性酵素剤である。——即ち「わかもと」中の多種活性酵素は、衰退した胃腸の組織細胞を再生賦活して、健全な機能に更生させる作用が顯著であるから、「わかもと」だけで胃酸過多症、胃弱、胃下垂、胃潰瘍、腸カタル等根柢から治療し導く、——斯くして原症が治療する結果、原症の症候である胃酸、胃痛、膨満感等は必然的に解消する。



三十日量
一圓六十錢

榮養

一榮養剤に優る酵素榮養剤

榮養剤を必要とする程の衰弱者は必ず胃腸も衰弱してゐる。——この種の衰弱病者には種々の榮養剤を服用させても胃腸が衰弱してゐる爲に榮養の吸収が充分に行はれず、たとへばアミノ酸剤の様な吸収され易い性質の榮養剤だとしても、毎日僅か數粒を服用させて稀薄に榮養素を供給した位では、衰弱の恢復が捗々しくないのである。

然るに、單なる榮養剤でなく、酵素榮養剤である「わかもと」は、先づその酵素の作用によつて衰弱した胃腸を健全にし、食欲を増進して、胃腸をして専ら榮養の吸収に當らしめるから、三度々々の食料からだけでも、一日服用させる榮養剤の十數倍——即ち、數十瓦、數百瓦の榮養素が吸収されるは容易である上に、更に「わかもと」中の可溶性の蛋白質、脂肪、含水炭素、無機鹽類、各種ビタミン等の榮養素が供給されるので、單なる榮養剤を服用させても著効のなかつた慢性胃腸病者、結核、虛弱兒等も「わかもと」を服用せしめれば、能く肉つき、體重をまし、衰弱を恢復するに至るのである。

近來、肺炎の預防と治療に効果ある「わかもと」が、貧血の治療にも著効あることが、實驗的に證明された。——「わかもと」中の豊富なビタミンBは、組成中の鐵分との協同作用により、從來、貧血病者は此藥剤を以てしても捗々しくなかつた貧血患者に、血色素を増加させ、貧血特有の紅潮を呈せしめるに至るは醫家も驚異とする處である。

(賣發・會の兒育と養榮・廉低價藥)